

各感染症対策主管課長
各医師会長 殿
定点観測医療機関長

福岡県医師会
会長 蓮澤 浩明
(公印省略)

福岡県結核・感染症発生動向調査解析委員会 週報

週報 令和8年—第10週 (R8. 3. 2~R8. 3. 8)

定点	病名	定点報告数 (○: 警報レベル, □: 注意報レベル)						1定点当たり	
		5週	6週	7週	8週	9週	10週	福岡県	全国
		1/26~	2/2~	2/9~	2/16~	2/23~	3/2~	10週 3/2~	
ARI	急性呼吸器感染症	9997	11812	11744	10866	8214	7603	62.32	60.08
	インフルエンザ	○3726	○5765	○6042	○5271	○3083	○2390	○19.59	14.33
	新型コロナ感染症	69	69	60	50	45	58	0.48	1.26
	RSウイルス感染症	64	54	48	52	66	68	0.97	0.57
小児科	咽頭結核熱	48	54	44	43	34	43	0.61	0.25
	A群溶レン菌咽頭炎	408	419	404	434	331	477	6.81	2.80
	感染性胃腸炎	784	802	665	709	380	553	7.90	6.52
	水痘	32	23	27	41	21	20	0.29	0.33
	手足口病	9	13	15	11	9	17	0.24	0.06
	伝染性紅斑	11	10	10	12	8	6	0.09	0.12
	突発性発しん	25	12	16	16	18	13	0.19	0.20
	ヘルパンギーナ	3	1	1	2	0	4	0.06	0.02
	流行性耳下腺炎	1	1	1	2	0	4	0.06	0.03
	川崎病 (MCLS)	5	7	6	4	4	2	0.01	
	マイコプラズマ肺炎	12	8	13	6	4	6	0.05	
	細菌性咽頭炎	0	0	0	0	0	0	0.00	
	無菌性咽頭炎	0	0	0	0	0	1	0.01	
	眼科	急性出血性結核膜炎	0	2	0	1	0	0	0.00
流行性角結核膜炎		9	19	23	14	14	13	0.05	0.34

月報 令和8年—2月 (R8.2.1~R8.2.28) (STD 定点数37)

病名	定点報告数	前月比	主な増加地区等	1定点当たりの患者数	
				福岡県	全国
性器クラミジア感染症	110	116%	福岡47、北九州31	2.97	2.17
性器ヘルペス	46	105%	福岡21、筑後14	1.24	0.86
尖圭コンジローマ	14	70%	福岡8、筑後3	0.38	0.47
淋菌感染症	33	89%	福岡13、筑後10	0.89	0.58

■ 総評

▽ 2026年第10週: R8.3/2-3/8は前週に休日を1日含みます。インフルエンザは3週連続減少、定点当り福岡県は19.59(全国は14.33と警報レベルだが30.0未満、キットではA型57人、B型1391人とB型が多い)。新型コロナは定点当り0.48と少ない。RSウイルス感染症も多くは多い。ノロウイルスの報告が続く。検査定点医療機関では感染性胃腸炎・インフルエンザの検体提出をお願いします。

■ ARI (R7.15週より内科定点数78-52 ※ARI 定点は内科定点と小児科定点によって構成)

- ※ 急性呼吸器感染症: 5週間前から9997、11812、11744、10866、8214、7603と推移、減少傾向。
- ※ インフルエンザ: 3週連続で減少、定点当り19.59(前週25.27; 20歳以上14.6%)と警報レベルで30.0未満、キットではA型57人、B型1391人とB型が多い、全国定点当り14.33(前週22.66)と30.0未満。
- ※ 新型コロナ感染症: 横ばいで少ない(20歳以上62.1%)、定点当り0.48(前週0.37)、全国定点当り1.26(前週1.34)。

■ 小児科 (R7.15週より小児科定点数120-70)

- ※ RSウイルス感染症: 4歳以上9人。横断いで多くはない。
- ※ A群溶レン菌咽頭炎: 発疹合併: 3歳男2人、4歳男、5歳男、8歳女。
- ※ 感染性胃腸炎: 3歳以下40.3%。ノロウイルスの報告が続く。
 - ・カンピロバクター: 11歳女、15歳男、18歳男。
 - ・ロタウイルス: 1歳女。
 - ・アデノウイルス: 8か月男、1歳女、2歳男。
 - ・ノロウイルス: 9か月女、10か月妹と2歳姉、6-11か月男、11か月女、1歳男、女、2歳男、女、4歳男、7歳女。
- ※ 水痘: 15歳以上0人。ワクチン済列: 1.1歳男(R8.2/24にVZ387接種、3/5診断;中等症)、11歳男(H28.2/2にVZ164、H28.9/2にVZ178;軽症)、11歳女(H27.10/23にVZ160、H28.5/19にVZ175;軽症)、11歳女(H27.11/12にVZ141、H28.6/30にVZ175;軽症)、12歳女(H26.12/6にVZ113;中等症)。
- ※ 流行性耳下腺炎: 15歳以上0人。ワクチン済列: 8歳男(R2.8/3にG910、R5.1/6にG939;軽症)。
- ※ マイコプラズマ肺炎: 15歳以上1人。遺伝子検査: 4歳女、5歳男、7歳女、8歳男。抗体検査: 4歳女(PA:80)。
- ※ その他の疾患: ヒトメタニューモ: 前週5人、今週21人と多い。

■ 眼科 (眼科定点数26)

- ※ 流行性角結膜炎: キット陽性: 10か月女、6歳女、28歳男、20代男、44歳女、40代女、50歳女、68歳女。

■ 基幹 (基幹定点数15)

- ※ 無菌性髄膜炎: 46歳男(Varicella zoster virus)。
- ※ ロタウイルス胃腸炎: 1歳女。

■ ウイルス分離

- ※ 急性呼吸器感染症(ARI): 2/18の1歳男からRSウイルスB型、2/19の1歳男からRSウイルスB型+アデノウイルス、2/24の1歳女からアデノウイルス[福岡市保健環境研究所]。

■ 全数報告

- ※ 腸管出血性大腸菌: 全国今週17人、全国累計278人、福岡県今週1人、福岡県累計6人。
- ※ エムポックス: 全国第10週に2人、全国累計21人(R7年23人)。
- ※ 重症熱性血小板減少症候群: 全国第10週に1人、全国累計5人、福岡県第10週に0人、福岡県累計0人。
- ※ デング熱: 全国第10週に2人、全国累計20人、福岡県第10週に0人、福岡県累計0人。
- ※ 劇症型溶レン菌感染症: 全国累計314人、福岡県累計19人。
- ※ 梅毒: 全国累計1903人、福岡県累計116人。
- ※ 百日咳: 全国累計1838人、福岡県累計75人。
- ※ 風しん: 全国第10週に0人、全国累計1人(東京1;R7年11人)。
- ※ 麻しん: 全国第10週に17人(東京9、神奈川4、長野1、愛知2、鹿児島1)、全国累計100人(北海道~鹿児島;福岡1;R7年265人)。

※ 福岡県医師会ホームページの感染定群欄にも掲載されていますので下記URL及びQRコードよりご参照下さい。

URL: https://www.fukuoka.med.or.jp/doctors/kansenshou/_11717.html

ホーム>医師の皆様>感染症・予防接種>感染症発生動向調査

青木 知信



全数把握対象疾患発生状況

令和8年－第10週(R8.3.2～R8.3.8)

感染症 種類 型	日付 疾病名	福岡累計					福岡					全国
		2021	2022	2023	2024	2025	7週	8週	9週	10週	26年 累計	10週
二類	結核	757	733	718	883	773	15	15	15	15	145	249
三類	細菌性赤痢			1	2	5						3
	腸管出血性大腸菌感染症	182	254	215	172	284		1		1	6	17
	腸チフス			2	3	4						
	パラチフス											
四類	E型肝炎	6	1	9	8	6						7
	A型肝炎	2	5	3	11	10						4
	エムボックス			1	1							2
	ジカウイルス感染症			1								
	重症熱性血小板減少症候群	1	5	2	4	5						1
	チクングニア熱		1	1	1	5						
	つつが虫病	3	7	6	1	5						
	デング熱		10	14	10	12						2
	日本紅斑熱	7	6	11	8	17						
	ポツリヌス症											
	マラリア		1	2	1							2
	ライム病		1	1		1						
	レジオネラ症	60	71	89	77	75	1	3	1	1	13	27
	レプトスピラ症	1	3		3	2						
五類	アメーバ赤痢	17	26	22	25	23					1	8
	ウイルス性肝炎	8	6	9	6	10				1	1	2
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	128	110	112	147	75	1				14	11
	急性弛緩性麻痺		3	5	1	1						
	急性脳炎	22	22	35	29	37			1	1	6	10
	クリプトスポリジウム症			2	1							
	クロイツフェルト・ヤコブ病	7	9	6	6	5						3
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	23	32	48	67	68		3	1		19	20
	後天性免疫不全症候群	54	63	59	56	42		2			9	15
	ジアルジア症	2	2	1	3							1
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	14	13	19	28	30		1			5	3
	侵襲性髄膜炎菌感染症		1		3	3						1
	侵襲性肺炎球菌感染症	81	64	89	116	128	4	3	2	1	28	49
	水痘(入院例に限る)	16	5	12	27	33				1	6	9
	梅毒	348	566	942	880	770	4	7	6	10	116	156
	播種性クリプトコックス症	5	3	10	7	13					1	3
	破傷風	2	3	6	1							1
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	3	5	4		2						
	百日咳	29	25	24	216	3232	1	5	3	1	75	100
	風しん		1	1								
麻しん	1			1	22		1			1	17	
薬剤耐性アシネトバクター感染症	1	1										
計		1780	2058	2482	2805	5698	26	41	29	32	446	723

全数把握対象疾患発生状況（保健所別）

令和8年－第10週（R8.3.2～R8.3.8）

感染症 類型	疾病名	保健所													計
		北九州市	福岡市	久留米市	宗像・遠賀	粕屋	筑紫	糸島	田川	北筑後	南筑後	京築	嘉穂・鞍手		
二類	結核	1	7				1				2	1	3	15	
三類	細菌性赤痢														
	腸管出血性大腸菌感染症											1		1	
	腸チフス														
	パラチフス														
四類	E型肝炎														
	A型肝炎														
	エムボックス														
	ジカウイルス感染症														
	重症熱性血小板減少症候群														
	チクングニア熱														
	つつが虫病														
	デング熱														
	日本紅斑熱														
	ポツリヌス症														
	マラリア														
	ライム病														
	レジオネラ症				1									1	
レプトスピラ症															
五類	アメーバ赤痢														
	ウイルス性肝炎		1											1	
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症														
	急性弛緩性麻痺														
	急性脳炎						1							1	
	クリプトスポリジウム症														
	クロイツフェルト・ヤコブ病														
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症														
	後天性免疫不全症候群														
	ジアルジア症														
	侵襲性インフルエンザ菌感染症														
	侵襲性髄膜炎菌感染症														
	侵襲性肺炎球菌感染症			1										1	
	水痘（入院例に限る）							1						1	
	梅毒	2	6								1	1		10	
	播種性クリプトコックス症														
	破傷風														
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症														
百日咳		1											1		
風しん															
麻しん															
薬剤耐性アシネトバクター感染症															
計		3	16		1		3			3	3	3	32		